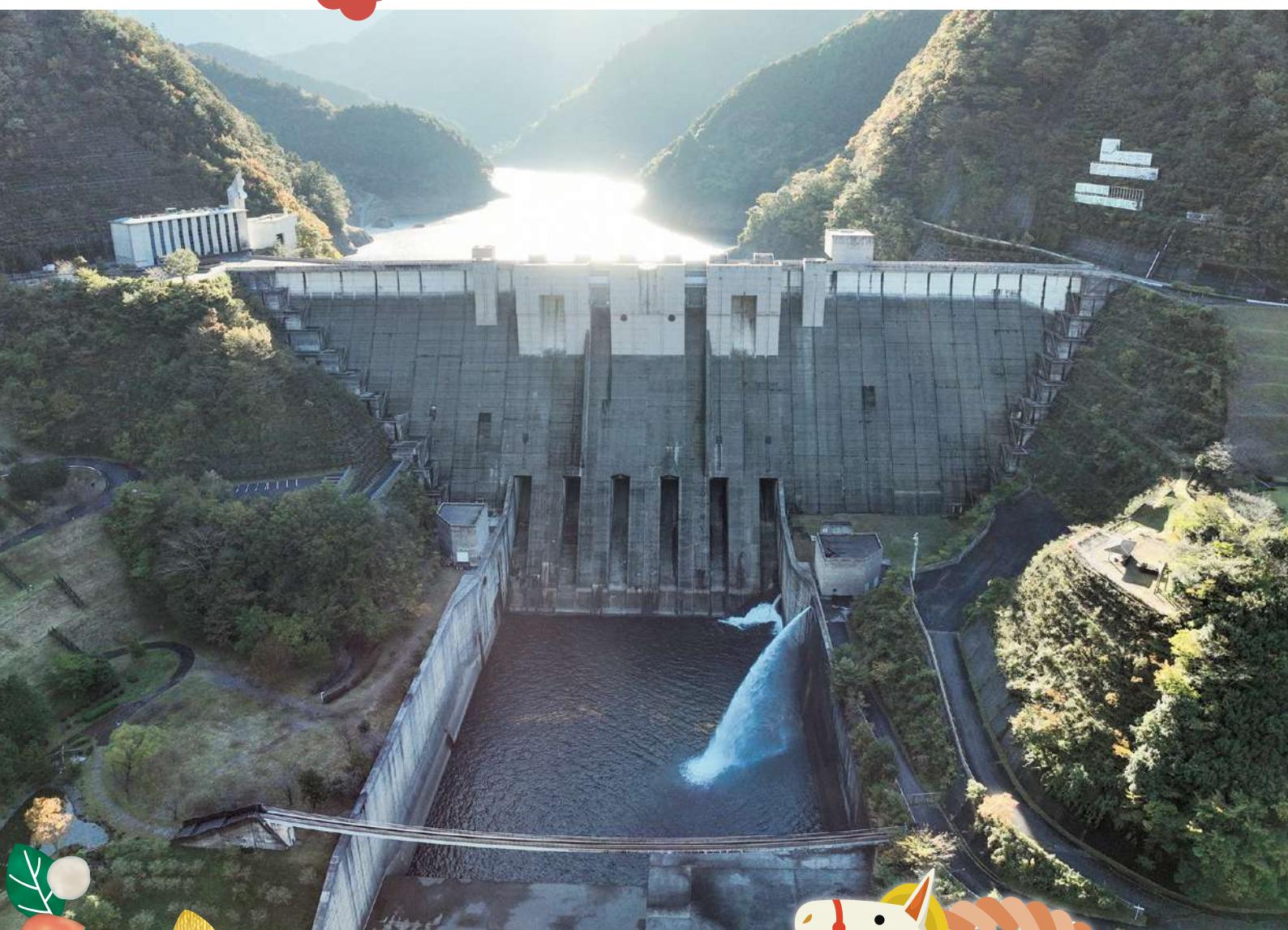




vol.171

令和8年1月1日発行

ごあいさつ	1
イルミネーション	7
視察研修旅行	8
現場紹介	9
美食めぐり	13
トピックス	14
災防日誌	18
協会だより	19



謹賀新年 令和8年



一般社団法人
島田建設業協会会長

山田 壽久

建設業の経営を取り巻く環境は厳しく、担い手の高齢化や若手入職者の減少といった構造的な問題が生じておりますが、地域の安全・安心の守り手であり、地方創生の主体でもある地域建設業が、「新しい地域の創り手」として、人々が豊かで持続可能な生活を営むために必要な、新しい視点での社会基盤づくりの担い手としての役割も務めていかなくてはなりません。

令和8年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は会員並びに関係者の皆様方には、当協会の事業活動に対しまして、ご理解と多大なご協力を賜わり、心より御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月に就任したトランプ米大統領による関税政策から始まり、4月から10月の大阪・関西万博、7月には参議院選で自公が大敗し、10月には自由連立政権による日本初の女性総理が誕生しました。また、1月の埼玉県八潮市の道路陥没事故によるインフラ老朽化対策を契機とした「地域インフラ群再生戦略マネジメント」を推進する流れも出来た一方で、超高齢化の進展による2025年問題や経済的懸念である2025年の崖などの課題は、今後も継続して取り組まなければならないものです。

さらに、災害関係では、9月5日の台風15号に伴う大雨被害や竜巻により、牧之原市や吉田町などで大きな被害が

発生しました。気候変動による豪雨の頻発・激甚化は確実に進むとともに、南海トラフ地震への備えも進めなければなりません。

また国に対しては、昨年6月に閣議決定された「第1次国土強靭化実施中期計画」に基づく取組を着実に推進していくだくとともに、地域の建設業はこの対策の担い手として、地域の安全・安心な生活と経済活動の基盤となるインフラの整備・維持管理のほか、災害時にはその最前線で活動する「地域の守り手」として、大きな社会的責任と重要な役割が期待されています。

私ども地域建設業が将来にわたり、こうした責任と使命を果たしていくためには、健全で安定した経営を継続する必要があり、安定的・持続的な事業量の確保とICT技術を活用した生産性の向上や時間外労働の罰則付き上限規制に対応するための週休二日の促進等により建設業の魅力を高め、中・長期的な担い手を確保することが不可欠であります。





一般社団法人
島田建設業協会副会長

梶山 基

新年明けましておめでとうございます。

協会員の皆様方におかげましては、日頃の協会運営、事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年9月、日本列島を襲った台風15号の影響で、静岡県内および島田建設業協会管内では、線状降水帯による大雨や竜巻により大規模な人的・物的被害を受けました。水害による床上・床下浸水や突風による住宅全壊・半壊など、自然災害の脅威を改めて実感した一年間となりました。このたびの災害により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。また

1月には、埼玉県八潮市で交差点道路陥没事故が発生しました。下水道管の腐食が原因で道路が陥没し、トラック運転手の方がお亡くなりになりました。公共インフラの老朽化が原因で発生した事故であり、適切な維持管理や予防保全が期待されています。

昨年6月には改正労働安全衛生規則が施行され、企業における熱中症対策が義務化されました。近年、気温上昇や異常気象の影響で、職場における熱中症の労働災害が増加しております。熱中症の重篤化を防止するため設けられました。

義務化を受けて企業の「体制整備」「手順作成」「関係者への周知」が事業者に義務付けられることになり、企業に対する熱中症対策がより一層求められることになりました。建設業は、社会資本の着実な整備とともに、暮らしを豊かにする重要な役割を担つてきました。業界では高齢化が進み、担い手の確保が重要な課題です。若者にとって魅力ある建設業となるよう環境改善にも取り組んで参ります。本年が皆様にとりまして良い年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長

岡村 延昌

新年あけましておめでとうございます。

協会員の皆様方におかれましては、日頃より協会運営に対しまして格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先ずは昨年9月の台風15号に伴う竜巻・突風の被害に遭われました皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧・復興をご祈念申し上げる次第です。

近年の自然災害は被害の甚大化が進み想定外が想定内になりつつあります。我々も今後の認識を改めなければなりませんし更に我々建設業者が重要なポジションとなるであろうと思います。今更ですが、常に不測の事態に備えていなければなりません。

さて、昨年も申し上げたかと思いますが、建設業界は從来手作業に依存する面が多く、生産性向上が大きな課題となっています。また昨今の資材高騰が更に追い討ちを掛けております。しかし最新の建設技術の導入がこの困難を乗り越える鍵となっています。いわゆる建設業界のDX推進であります。

これから勝ち残る企業の条件として、このDXやIT導入で生産性を上げる・適正な利益を確保できる経営体制を構築する・若手を採用・育成できる会社にする・ESG経営を実践する会社にする等々、「変われる企業」だけが生き残る時代になってくると思います。これからは、「生き残る」ではなく「勝ち抜く」ための経営戦略が必要となってくると思います。

またまた、大分偉そうなことを申し上げましたが、抱える問題は皆同じです。会員の皆様と共に立ち向かおうではありませんか!!

結びに、本年が皆様方とりまして実りある年になりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長

植田 進

新年あけましておめでとうございます。

新春を迎え、協会会員の皆様にはご健勝にて穏やかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年も協会運営各委員会活動にご協力を賜り誠に有難うございます。

昨年9月5日、牧之原市を襲った台風15号は、風速75メートル級の竜巻と豪雨を伴い、牧之原市、吉田町、焼津市に住宅200棟以上・農業施設に甚大な被害をもたらしました。また富士山静岡空港では、1時間あたり113ミリという観測史上最高の降雨量が記録され、空港周辺において深刻な浸水被害が発生いたしました。

この未曾有の灾害に際しましては、会員の皆様をはじめ多くの方々より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。協定に基づく道路啓開や後片付けなど、迅速な対応に尽力いたいたことに深く感謝申し上げます。

近年、異常気象の頻発により、これまで想定し得なかつた災害が現実のものとなつております。こうした状況を踏まえ、地域の安全と安心を守るために、さらなる国土強靭化への取り組みが不可欠であると強く感じております。

また、建設業界を取り巻く環境も大きく変化しております。慢性的な人手不足に加え、夏場における熱中症対策の行政の動き、物価高騰による建設資材の価格上昇など、請負工事における適正な労務管理と利益確保が喫緊の課題となっております。

微力ながら、会員の皆様と力を合わせ、これらの課題に真摯に向き合い、行政や社会に対して地域建設業の使命を果たしてまいりたいと存じます。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



復興大臣
参議院議員

牧野たかお

台風や豪雨による災害が発生しており、昨年9月には台風15号による豪雨や竜巻によって甚大な被害が発生いたしました。

特に牧之原市、吉田町、焼津市を中心として発生した竜巻は、推定風速75メートルと国内観測史上最大級とされており、県全体での住宅被害は、全壊から一部損壊、浸水被害までを含めると2300棟以上の被害がありました。

私も防災庁設置準備担当大臣として、昨年11月に

被害状況確認の現地視察をいたしましたが、発災から2ヶ月経つても、ブルーシートに覆われた屋根や骨組みのむき出た建物などが目立ち、その爪痕の深さを改めて痛感いたしました。

さて、私は昨年10月の高市政権発足時に、復興大臣のほか、福島原発事故再生総括担当大臣、防災庁設置準備担当大臣、国土強靭化担当大臣を拝命いたしました。

その任務については、東日本大震災からの復興を一刻も早く成し遂げるためのものと、激甚化する自然災害に備え、人命の保護が最大限に譲られ、国家・社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに機能する、強固な社会経済インフラを構築すること、また、平時の備えから災害発生後の対応までを一元的に統括するための「防災庁」設置のための担当など、復旧復興・防災減災の全般が含まれます。

私たちの住む静岡県でも、近年では毎年のように



11月8日吉田視察

この視察は、復旧復興の推進はもちろんですが、防災庁を機能的な組織にするためのヒアリングも兼ねており、地元首長や関係者の皆様にお話しをお伺いした中で、国と地方自治体の連携を強化し、発災後に迅速な対応ができる組織構築が重要だと再認識いたしました。

また、国内では竜巻被害の先例が少ないと査定基準が厳しく、中には復旧支援の補助金対象外の場合もあり、復旧の

地域の安心安全を維持するためには、地域の建設業界の永続的発展がなくてはなりません。私も皆様とともに、安心できる国土づくりのために力を尽く生じた場合、人手不足の影響もあり、なかなか住宅などの修復が進まないとの声があるのも事実です。

今後もご指導を賜りますので、して参りますので、

ご健勝と貴会の益々のご発展を心より祈念申し上げ申上げます。

結びに、皆様のご挨拶いたしました。



11月8日焼津視察

足かせになつていふことが指摘され、こうした現場の意見を参考にして防災庁の設置準備を進めていきたいと考えます。



11月8日牧之原視察(記者会見)

足かせになつていふことが指摘され、こうした現場の意見を参考にして防災庁の設置準備を進めていきたいと考えます。

足かせになつていふことが指摘され、こうした現場の意見を参考にして防災庁の設置準備を進めていきたいと考えます。



島田市長 染谷 絹代

挨拶

この度の市長選挙におきまして、多くの市民の皆

様から温かい御支援と叱咤激励を頂戴し、4期目の
市政の舵取りを担わせていただきました。

その責任の重さを改めて痛感し、引き続き、市民
の期待と信頼に応えるため、全力を尽くす所存であ
ります。

日頃の御礼

貴協会におかれましては、創設以来、本市の建設

業の育成や技術の向上、道路、河川、公園、ライフラ
イン等の社会インフラ整備に多大なる貢献をいただき、
心から感謝を申し上げます。

また、近年の頻発・激甚化する災害に対しましても、
昼夜を問わない献身的な御対応により、市民の安全・
安心の確保に御尽力いただきましたことにも重ねて御
礼申し上げます。

前任期を振り返つて

さて、前任期の4年間には、人口減少や少子超

高齢社会のさらなる進行を念頭に「総合医療セン
ター」、「市役所新庁舎」など、新たなまちづくりの
拠点を整備してまいりました。

また、新東名島田金谷IC周辺の開発を進め、堤
間地区工業用地に3社の企業を誘致するなど、目標
どおりの成果を上げることができましたのも、ひと
えに皆様の御協力の賜物と感謝しております。

今後は、牛尾山地区など3地区で工業用地開発を
進め、職住近接のまちづくりを進めるとともに、地
域経済の活性化や雇用の創出を図り、引き続き、「稼
ぐ拠点」の形成に取り組んでまいります。

このほか、令和7年3月の「国道1号島田金谷バ
イパス4車線化」及び「国道473号金谷相良道路

II工区」の完成によ
り、本市の交通不ツ
トワークが更に強化
され、大きな経済効
果をもたらすものと
期待しております。

課題への対応

本市においては、優れた成績で工事を完成された
主任技術者などを表彰する「島田市優良建設工事主
任技術者等表彰」を通じて建設業界にスポットを当
て、業界が直面する人材不足等の課題に対する一助
としているほか、各種セミナーやビジネススクール
の継承など、建設業界をとりまく課題についての対
応が求められています。

これから

今後も、常に10年・20年先を見据える一方で、あ
らゆる変化に的確に対応する経営感覚をもち、本市
を「稼ぐまち」、「稼げるまち」へと進化させていく
とともに、貴協会との連携・協働により、このまち
を将来にわたって持続的に発展させ、将来像「笑顔
あふれる 安心のまち 島田」の実現に向け、常に
挑戦し、島田市を未来へとつなげてまいります。



市役所新庁舎



総合医療センター



建設業とのかかわり

牧之原市長
杉本基久雄



はじめに

(一社)島田建設業協会の皆さんにおかれましては、日頃から牧之原市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの市長選挙におきまして、市民の皆さんからのご信任を賜り、3期目の市政運営を担わせていただきました。

今後4年間は、これまでの経験を生かし、市政のかじ取り役として市民の皆さまの期待に応えられるよう、市の未来を見据え市政運営を行ってまいります。

9月に発生した「令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害」に際しましては、早速に多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

貴協会からの温かいご支援は、被災された市民にとりまして大きな励ましとなり、今後も引き続き、復旧復興、生活再建に向けて全力で取り組んでまいります。



「高速道路周辺の開発により活性化を目指す」

私はこれまで、職員時代から副市長職を経て、約50年間にわたり行政に携わってまいりました。その大半を建設行政の分野で過ごし、都市計画道路や主要幹線道路、河川・橋りょうなどの社会基盤整備をはじめ、富士山静岡空港建設に伴う地域振興や農業対策など、幅広い事業に関わってまいりました。いずれの事業においても、関係者の皆さまのご理解を得るため、現場に足を運び、繰り返し対話を重ね課題解決に努めてまいりました。

今後のまちづくり

牧之原市では、現在、相良牧之原IC北側の高台開発を進めており、令和10年度の「まちびらき」に向けて新たな拠点づくりに引き続き取り組み、沿岸

部エリアと高台

エリアが連動した富士山ネットワークによるまちづくりを進め、

賑わいや雇用の創出、移住定住の増加につなげてまいります。

また、日本一女性にやさしいまちの実現を目指し、女性が働



「昨春に完成した相良総合人工芝グラウンド」

きやすい職場づくりや従業員の職住近接に企業と連携して取り組むとともに、市内小中学校を榛原地域と相良地域に1校ずつの施設一体型義務教育学校として、「子どもたちが学びたい、

牧之原市の大きな課題となつております人口減少や少子化に歯止めをかけるために、今後も引き続き、保護者が学ばせたい」と思う学校づくりを推進してまいります。

近年、人口減少や気候変動への対応、インフラの老朽化対策や資材の高騰など、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しております。こうした課題に対し、行政と建設業界が連携し、地域の実情に即した持続可能なまちづくりを進めていくことがこれまで以上に重要でありますので、今後とも、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに

まちの実現を目指し、女性が働く



"COOL JAPAN AWARD2019受賞「奥大井湖上駅」

（一社）島田建設業協会の皆様におかれましては、当町の事業推進に日頃より御尽力賜り、厚く御礼申しあげます。

これまでの4年間を通して

今回の選挙で2期目を務めさせていただくこととなりました。これまでの4年間は、合併をきっかけにスタートした新町建設設計画の完了を目指して走り続けてまいりました。財源となる合併特例債の期限が迫る令和7年度中に間に合うよう、急ピッチでハード面の整備を進めてきま



川根本町長
園田 靖邦



大鉄の復旧を願い2025年11月23日に駿河徳山駅で開催されたマルシェの様子

これまでの4年間を通して、（一社）島田建設業協会の皆様におかれましては、当町の事業推進に日頃より御尽力賜り、厚く御礼申しあげます。

これまでの4年間を通して

今回の選挙で2期目を務めさせていただくこととなりました。これまでの4年間は、合併をきっかけにスタートした新町建設設計画の完了を目指して走り続けてまいりました。

止が続いておりますが、復旧の道筋は整えてまいりました。大井川鐵道の当町区間においては運行休止が続いておりますが、復旧の道筋は整えてまいりました。

これまでの4年間を通して

これまでの4年間は、合併をきっかけにスタートした新町建設設計画の完了を目指して走り続けてまいりました。

止が続いておりますが、復旧の道筋は整えてまいりました。

これまでの4年間を通して

これまでの4年間は、合併をきっかけにスタートした新町建設設計画の完了を目指して走り続けてまいりました。

止が続いておりますが、復旧の道筋は整えてまいりました。



2025年11月29日に奈良県コンベンションセンターで開催された全国茶品評会表彰式の様子。川根本町は普通煎茶4kgの部で、2年ぶり17回目の産地賞（日本一）に輝いた

Let's go to watch illuminations

イルミネーションを観にいこう！

ルミスタ☆ふじえだ ファンタジックイルミネーション

点灯期間 令和8年2月15日(日)まで

点灯時間 午後5時～午後10時

場 所 JR藤枝駅北口広場／
南口広場



写真提供：(株)まちづくり藤枝

Fujieda



島田駅前 パークイルミネーション

点灯期間 令和8年1月30日(金)まで

点灯時間 午後5時～午後10時

場 所 島田駅北口広場
島田停車場線
(駅前中央通り歩道)
駅前緑地（サンカク公園）



写真提供：島田市

Shimada



写真提供：焼津市

焼津市ライトアップ・ イルミネーション2025

「海空ファンタジー」

点灯期間 令和8年1月31日(土)まで

点灯時間 午後5時～午後10時

場 所 JR焼津駅南口駅前広場
JR焼津駅南口シーガルブリッジ
焼津駅前通り商店街、
小石川ほか



Fujieda



蓮華寺池公園 花回廊イルミネーション 花の回廊・ルミエールの杜(もり)

点灯期間 令和8年2月28日(土)まで

点灯時間 午後5時～午後8時半

場 所 蓮華寺池公園



Yatsugatake

天王山冬まつり 天王山イルミネーション

点灯期間 令和8年2月14日(土)まで

点灯時間 午後5時～午後9時

場 所 島田市川根町天王山公園



写真提供：NPOまちづくり川根の会

Shimada

視察研修旅行

協会員有志旅行記

2025年は大阪・関西万博開催年です。4月13日～10月13日に大阪夢洲で開催された万博に、当協会の広報委員会との合同開催企画として、協会員有志の16名が参加しました。

7月25日(金)早朝、静岡駅から新大阪駅まで「ひかり号」を利用し、その後、観光バスに乗

り換えて、まず梅田スカイビルの「空中庭園展望台」に向かいました。施設としては新しくありませんが、ユーブ型エスカレーターが一際目を引くユニークな建築物であり、屋上は文字通り梅田の街並みを一望散策可能で、適度な風のお陰で猛暑を忘れる爽快な気分を体験できました。

昼食は同ビル39階にある中華料理「燐宮」

で、フカヒレと北京ダックのランチコースをいただきました。どの品も舌鼓を打つほど美味しく、ほとんどの参加者に好評を得たようです。

昼食後は、お買い物です。通天閣のある新世界隈で、ショッピングを楽しんだ後は、笑いの殿堂「なんばグランド花月」に。当日は夏休み特別興行中で、懐かしのザ・ぼんち、クイズでしか見たことのないロサン、大御所の桂文珍を楽しんだ後は、吉本新喜劇で本場上方漫才の生のお笑いを身近で拝聴し、大いに盛り上がりました。

難波文化を十分堪能したら、道頓堀川畔の「大和屋本店」で、関西の夏を代表する料理の「はも会席」を味わった後、ディープな大阪の夜の街に繰り出していくました。

26日(土)は、いよいよ視察研修のメインの大

阪万博にホテルを後にして地下鉄で夢洲の東ゲートに向かいましたが、会場につくとゲート前には多数の入場者が居て9時入場開始ですが、ボディと飲み物チェックで熱い中45分ほど掛かりました。

最近の入場はスマホでの二次元コードのチケットで入場し各パビリオンの予約もスマホでの予約ですが、同行者の1人も個人での予約が出来ず団体予約の日本館のみ予約できましたので、予約時間までは各人でんぐに予約なしの各パビリオンと大屋根リング等の見学をし、12時50分に日本館に入場しました。

このパビリオンのテーマは「いのちと、いのちの、あいだに」をメインテーマとして生命や

物質の循環や再生を表現する展示で、映像と循環型プラントがありました。これが未来かと感激する思いは湧きました。

広い会場を熱い中すべて徒歩での移動で1万5千歩程度歩き、とにかく疲れたこと、スマホでの予約システムとデジタルアクセスの悪さが目立ちましたが、建設業での目で感じた印象は「ゴミを埋め立てた会場に意匠ユニークなパビリオンを見れたことには感激と感謝し、ホテルに預けた荷物を取つて新幹線で静岡駅に戻つてきました。

参加していただいた協会員の皆様には、お疲れさまでした。ありがとうございました。
広報担当副会長 (株)加藤組 植田 進
広報委員 (株)鈴木土建 鈴木 徹



紹介

令和5年度 瀬戸川支川旭ヶ丘西沢災害関連砂防工事(堰堤工)

【株式会社 山田組】

● 工事概要 ●



工事名	令和5年度 瀬戸川支川旭ヶ丘西沢災害関連砂防工事(堰堤工)
工事箇所	藤枝市原地先
工期	令和5年7月14日～令和7年3月5日
施工者	株式会社 山田組
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	遠藤 全美
工事概要	本堤工 第1垂直壁 1基 1基

完成



工事のポイント



本工事は、狭い場所での砂防工事であり、掘削高さが10mを超え、構造物も高大でした。また、大雨が多い時期でもあったため、土砂の崩落や高所からの転落に十分注意しながら施工を進めました。



作業状況

現場

令和6年度 東野田NO.2急傾斜地崩壊対策工事（防護柵工）

【株式会社 アーク東海】

● 工事概要 ●



着手前

工事名

令和6年度

東野田NO.2急傾斜地崩壊対策工事（防護柵工）

島田市野田地内

令和6年9月13日～令和7年3月14日

株式会社アーク東海

静岡県島田土木事務所

大石 守良

施工延長

25.3m

防護柵工

24.0m

法面工

49.0m²

仮設工

1式

完成



工事のポイント

本工事は、急傾斜地崩壊防止施設として崩壊土砂防護柵を設置する工事でした。法面に設置した作業構台上から防護柵支柱を設置し、モルタル吹付を施工しました。



作業状況

紹介

令和5年度 御前崎港海岸津波対策緊急工事(西埠頭陸閘下部工)

【大石建設株式会社】

● 工事概要 ●



工事名	令和5年度 御前崎港海岸津波対策緊急工事(西埠頭陸閘下部工)
工事箇所	御前崎市港内
工期	令和6年4月26日～令和7年6月20日
施工者	大石建設株式会社
発注者	静岡県御前崎港管理事務所
現場代理人	原田 賢一
工事概要	陸閘下部工 鋼管杭 陸閘本体工
	1式 26本 1式

完成



工事のポイント

潮汐の影響を受けることが予想され、冠水による濁水及び重機の油脂流出等の海洋汚染並びに漁船の航行に影響を与える浮遊ゴミの散逸等に配慮を行った。



作業状況

現場

令和5年度治山(緊急)車屋沢工事

【三村建設株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工事名
工事箇所
工期
施工者
発注者
現場代理人
工事概要

令和5年度治山(緊急)車屋沢工事
島田市川根町笹間渡地内
令和5年9月30日～令和6年11月15日
三村建設株式会社
静岡県志太榛原農林事務所
兒玉 英之
NO,1コンクリート谷止工 H=5.5m V=225m³
NO,2コンクリート谷止工 H=7.5m V=575m³

完成



工事のポイント

- 地山土質が不安定のうえ、型枠施工状態で降雨による崩壊被害を三度うけ復旧再施工に苦労しました。
- 谷止工背面埋め戻しにおいて、機械搬入搬出手段として前面に盛土を行い小型バックホウを吊り上げるしかなく、土量も多く工期及び機械拘束時間が長くとられ経費面ロスが生じた。



作業状況



美食めぐり

No.11 どんた久



名物料理には、鰯のヘソやハラモ、あわびのコロッケがあり、まぐろはお刺身から串焼、チーズ焼、兜焼、竜田揚げまで種類豊富です。

港町ならではの新鮮な味を楽しめるように、新鮮な魚介を使ったお料理を提供しており、法事・法要で最大32名まで、ご利用いただける椅子席のお部屋もあります。

席数は42席あり、4名個室3部屋、8名個室3部屋、カウンター席6席となっています。

JR焼津駅より徒歩15分の場所にある和食・割烹海鮮料理店の「どんた久」さんです。JR焼津駅より徒歩15分の場所にある和食のお店で、焼津に生まれ育った親方が焼津の料理を休日のようにゆっくりとくつろいで味わってもらいたいとの思いから、オランダ語の「Zondag（ゾンターグ）」から命名したとのことです。



店舗名 どんた久

営業時間 17:00～22:00（昼は予約のみの営業）

定休日 毎週月曜日

住所 烧津市焼津4丁目14-1
(JR焼津駅から徒歩15分。車では東名焼津ICより10分)

電話番号 054-629-2745

駐車場 9台完備



TOPICS

～こんな動きがありました～



DVDセミナーを開催



静岡県土木施工管理技士会島田地区は、6月11日㈬と7月9日㈬に島田建設業会館において、DVDセミナーを開催しました。

6月11日は「現場の創意工夫Ⅱ」、7月9日は「基礎から学ぶ道路橋の維持管理」について行われ、セミナー参加者は熱心に受講していました。

労働災害「ゼロ」を目指して 安全大会を開催



最初に会員から募集した安全標語の優秀作品の表彰を行い、続いて参加者全員が安全の誓いを唱和しました。

その後、島田労働基準監督署の土屋第一方面主任監督官による「建設業における労働災害防止について」と題した講演、山本消防委員長による労働災害防止研修、島田土木事務所望月検査監による安全講習会を開催しました。

建災防島田分会は、7月2日㈬に島田市金谷生きがいセンター（夢づくり会館）において、島田労働基準監督署長や島田土木事務所長を来賓としてお招きし、「令和7年度島田地区建設業労働災害防止安全大会」を開催しました。

酷暑の中、「道路愛護運動」に取り組む



8月の「道路愛護月間」には、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が開かれています。

当協会においても、会員が道路除草や道路標識・カーブミラー・ガードレールの清掃などに取り組みました。酷暑の中、大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

親子現場見学会を開催



子供たちに建設業に対する理解を深めてもらうことを目的として、毎年開催している「親子現場見学会」を8月7日(木)に開催したところ、11家族32人が参加し、大沢川遊砂地工、まかいの牧場、白糸の滝を見学しました。

大沢川遊砂地工では、床固工や沈砂地工、土石流観測システムの説明を受けるとともに、広大な施設を感じ、富士山をバックにした日本で最大級の砂防施設の役割を学びました。

まかいの牧場では、動物とのふれあいやアスレチックなどのアクティブライト体験で牧場を満喫しました。また、世界遺産構成資産である白糸の滝では、「マイナスイオンに包まれてパワーアップ」しました。

お世話になった関係者の皆様には、丁寧なご対応ありがとうございました。

土木工事現場技術発表会を開催



(一社)島田建設業協会と静岡県土木施工管理技士会は、9月12日(金)に島田建設業会館において「令和7年度 土木工事現場技術発表会」を開催しました。当協会の山田会長挨拶の後、島田土木事務所の沼野所長と焼津漁港管理事務所の百瀬所長の講演が行われ、講師からは、県の事業の取組みなどについて説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

発表会では、7名の技術者が担当した工事の課題と対応、工事施工におけるポイント、熱中症対策、ICTを活用した工事事例などを発表しました。

9月17日(水)に島田労働基準監督署及び島田土木事務所との合同パトロールを行い、安全指導者ほか20名が9つの指導工事現場に分かれ、各現場において安全指導を実施しました。パトロール前の打合せでは、山本災防委員長が「豪雨などの自然災害に備えた現場管理の徹底と熱中症対策にも気を付けた事故防止を図ってほしい」と呼び掛けとともに、労基の山下産業安全専門官が一人親方等への保護措置や熱中症予防対策補助金などについて解説しました。

藤枝・岡部地区では急傾斜地崩壊対策工事の現場を点検し、適切な安全対策などを指導しました。



「今年度2回目の 「安全パトロール」を実施

交通事故死 ゼロを目指して



「秋の全国交通安全運動」が9月21日(日)から30日(火)までの10日間実施されました。

「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」のスローガンのもと、当協会も地域と連携してこの運動に取り組んでおり、運動期間中は、交通安全のぼり旗の掲示や、交通安全の呼び掛けなどを进行了。

島田土木事務所との 意見交換会を開催



10月9日(木)に島田土木事務所との意見交換会を行いました。

土木事務所からは沼野所長、杉本次長ほか幹部職員が、協会からは正副会長、県議員と事務局長が参加しました。県側は交通基盤部建設経済局から水野技監も参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、土木事務所と忌憚のない意見交換を行うとともに、情報や意識の共有に努めました。

志太榛原農林事務所との 意見交換会を開催



島田土木事務所との意見交換会に引き続き、同日10月9日(木)に志太榛原農林事務所との意見交換会を行いました。

農林事務所からは中村所長、高橋次長、矢島農山村整備部長ほか幹部職員が、協会からは正副会长長、県議員と事務局長が参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、農林事務所と意見交換を行いました。

県特定家畜伝染病 防疫演習を開催



静岡県が主催する「特定家畜伝染病防疫演習」が、10月15日(水)に静岡市三保貝島スポーツ広場北側広場を会場として開催され、関係機関や農林事務所が防疫拠点の設置・運営、移動式レンダリング装置の活用を想定した実演型演習等を実施し、見学者として当協会からは1社2名が参加しました。

高校生の インターンシップを実施



島田工業高校2年生の建築科20名、都市工学科26名の計46名の生徒が、10月15日(水)から17日(金)までの3日間、会員会社13社において、インターンシップ（建設現場実習・就業体験）を実施しました。参加した生徒は、熟練技術者等の指導のもと、様々な作業に前向きな姿勢で取り組んでいる様子がうかがえました。ご指導いただいた皆様にお礼申しあげます。



令和7年度静岡県優秀 施工者知事表彰を受賞

建設現場で働く優れた建設技術、技能労働者に贈られる知事表彰を当協会から2名の方が受賞され、9月9日(火)に静岡市産学交流センターで開催された「建設産業構造改善推進のつどい」の席上で表彰されました。受賞された皆様、おめでとうございました。

福與 光佳
和泉 貴尚

大河原建設㈱ (前列右から4人目)
(株)特種東海フオレスト (前列右から3人目)



令和7年度静岡県優良建設工事表彰 を多数の協会員がめでたく受賞

令和7年度静岡県優良建設工事表彰者が決定し、優れた成績を収めた優良工事や優良技術者等の当協会員が多数受賞しました。部長表彰は9月3日(日)に静岲市のしづぎんホール「ユーフォニアム」で、所長表彰は各事務所で表彰式が行われました。受賞された皆様、おめでとうございました。

交通基盤部長表彰
・優良工事部門 島田土木事務所長表彰

・優良工事部門

優良工事部門

(株)グロージオ

・安全工事部門

(株)丸紅

・安全工事部門

大河原建設㈱

優良技術者部門

北川 雅規 (株)エコワーカー

・ICT優良工事部門

山岸建設㈱

優良工事部門

岡野 昭三 (大河原建設㈱)

・災害復旧部門

(株)エコワーカー

安全工事部門

田村 安孝 (たむら建設㈱)

・財務部長表彰

大河原建設㈱

中小優良工事部門

(株)丸紅

・優良工事部門

(株)山田組

安全工事部門

(株)エコワーカー

志太榛原農林事務所長表彰

優良工事部門

(株)特種東海フオレスト

安全工事部門

(株)エコワーカー





労働災害防止に貢献した 個人、事業場が栄えある受賞

建設業における労働災害防止に長きにわたり貢献した当協会員が、建設業労働災害防止大会において表彰されました。受賞された皆様、おめでとうございました。

10月2日(木)
「第62回全国建設業労働災害防止大
会」 神戸ワールド記念ホール

建災防本部安全衛生表彰

優良賞

(株)加藤組

10月17日(金)

「第52回静岡県建設業労働災害防止大
会」 静岡労政会館

建災防静岡県支部長表彰

事業場賞

(株)橋本組

事業者賞

相良建設(株)

功労賞

小泉 雄弘
(株)橋本組

功績賞

三橋 正和
(株)工コワーク

職長賞

菅ヶ谷一平
(株)丸川組

推薦元 (株)エコワーク



災防日誌

災害防止への取り組み

日頃より、建災防島田分会による安全大会また安全パトロール活動にご理解とご協力を頂き有難うございます。今回初めて災防日誌を書くことになりました。昨年の9月の台風では牧之原市・島田市などでも甚大な灾害となり、復興に携わる関係者の方々は安全第一の作業をお願いします。

また、昨年6月には熱中症対策が義務化されました。暑さ指数が28度以上または気温31度以上で、連続1時間以上または1日4時間を超える作業を行う場合は対策しなさいということです。10月初めあたりまで熱中症アラートが連続で発令されるなど異常気象な年となりました。皆さんは上手く対処して乗り切ることが出来ましたか。私たちの現場では幸い大事なくこの夏をやり過ごすことが出来ました。

私は安全な作業をするために大切なのは、現場管理者さんや作業員さんの体が健康であることではないかと思います。それが作業の工程にも影響するのと安全な作業にもつながると思います。疾病や体に不調があるとヒューマンエラーに大きく関わるのではと思います。人材不足が進む中、どうしてもムリを強いられる事もありますが、体を大切にしてほしいと思います。健康を保つ事でヒューマンエラーを少しでも減らすことが出来るのではないかと思います。

それから、一番多い転倒、転落事故や充電式の丸鋸による事故もあるようです。斜路や段差での転倒、はしご固定不備、足場倒壊等による転落事故や丸鋸では簡単な加工をするときなど怪我をしてしまうようですので、必ず固定して作業しましょう。

最後に今年も健康第一、安全第一を常に心がけ安全作業で「災害ゼロ」を目標に頑張りましょう。

災防委員 (株)田崎組 田崎 弘幸



協会だより ~協会のうごき~

●理事会

- 第2回理事会 8月22日(金) 藤枝市内
・島田土木事務所等との意見交換会 ほか
第3回理事会 11月5日(水) 当協会
・役員改選等今後の主要日程 ほか

●正副会長会議

- 第4回会議 8月22日(金) 藤枝市内
・本日の役員会 ほか
第5回会議 11月5日(水) 当協会
・今後の主要日程 ほか
第6回会議 12月12日(金) 当協会
・各種表彰候補者の選定 ほか

●総務委員会

- 夏の交通安全県民運動への参加
・7月11日(金)～20日(日)
秋の全国交通安全運動への参加
・9月21日(日)～30日(火)
年末の交通安全県民運動への参加
・12月15日(月)～31日(水)

●広報委員会

- 第3回会議 10月6日(月) 当協会
・171号の企画
第4回会議 12月5日(金) 藤枝市内
・171号の校正
視察研修 7月25日(金)～26日(土)
協会研修と合同実施 大阪・関西万博

●労務委員会

- 親子現場見学会 8月7日(木)
・大沢川遊砂地工事現場 参加者40名

●土木・建築委員会

- 第1回会議 7月7日(月) 当協会
静岡県優良建設工事表彰式
9月3日(水) 静岡市内
9月16日(火) 志太榛原農林事務所
9月16日(火) 島田土木事務所
島田土木事務所との意見交換会
10月9日(木) 島田土木事務所
志太榛原農林事務所との意見交換会
10月9日(木) 志太榛原農林事務所
高校生のインターンシップ受入れ
10月15日(水)～17日(金)
・島田工業高校2年生 46名

●環境・災害対策委員会

- 道路愛護運動への参加
・6月～9月
防災訓練等
・特定家畜伝染病に関するレンダリング処理候補地調査
7月15日(火) 牧之原市内
・特定家畜伝染病防疫作業研修会 7月23日(水) 県庁
・県中部地域道路啓開検討会 7月24日(木) WEB
・県協会による情報伝達訓練 8月26日(火) 全会員
・災害情報システムを活用した情報収集・共有訓練
島田土木事務所 8月27日(水)～9月19日(金) 全会員
・災害応急対策協力者の出動要請・応諾訓練
島田土木事務所 9月11日(木) 全会員
御前崎港管理事務所 9月12日(金) 関係会員
焼津漁港管理事務所 9月12日(金) 関係会員
・御前崎港安全対策協議会 地震対策部会 情報伝達訓練
9月19日(金)
・災害対策用機械操作訓練
静岡国道事務所、静岡河川事務所主催（安倍川河川敷）
10月8日(水) 全会員
・県中部地域道路啓開検討会初動対応訓練
10月10日(金) 関係会員
・特定家畜伝染病防疫演習（静岡市内）
10月15日(水) 関係会員
・中部道路啓開計画協議会静岡県WG
静岡国道事務所会議室 10月20日(月) (WEB同時)
・航行不能航空機の協力体制検討会（静岡空港）
12月3日(水) 関係会員

●建災防島田分会

- 島田地区建設業労働災害防止安全大会
7月2日(水) 夢づくり会館
全国建設業労働災害防止大会
10月2日(木)～3日(金) 神戸ワールド記念ホール等(WEB同時)
静岡県建設業労働災害防止大会
10月17日(金) 静岡労政会館
安全パトロール
・9月17日(水) 5地区
・11月19日(水) 5地区
・12月17日(水) 5地区

●各種行事等

- 島田工業高校生徒との意見交換会（技士会主催）
11月25日(火) 島田工業高校

●今後の予定

- 新年賀詞交歓会 1月14日(水) ホテルオーレ
令和7年度第2回総会 3月10日(火) 当協会

表紙解説

長島ダム

長島ダムは、一級河川大井川水系大井川の上流、静岡県榛原郡川根本町地先に建設された多目的ダムで、洪水調節、流水の機能の維持、かんがい、水道用水・工業用水の供給を目的としています。また、「地域に開かれたダム」として、ダム堤体部の一般開放や貯水池周辺の施設設置を許可するなど、地域の活性化の為の環境整備を行っています。昭和47年の調査開始から29年余りの歳月をかけて平成14年に完成しました。高さ109m、長さ308m、総貯水容量7,800万m³の重力式コンクリートダムです。



電子化で、煩雑な申請や書類管理の手間を大幅に軽減できます。
オンラインで業務効率化!
工事関係書類の電子化にも対応!
発注機関等への提出作業が軽減!

詳しい情報は▶ 建退共 こちら
<http://www.kantaihyo.tanysukitsu.go.jp/>

建退共 共立行政法人 島田建設業労働災害防止協会 建設業労働災害防止協会静岡県支部
TEL 054-255-6846

創る
つくる

建設業協会 広報誌 創る 第171号 令和8年1月1日

発行元：一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中央町12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail info@shimadakenkyo.jp

印刷：株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-17-23 TEL 054-635-4651